



成城大学
国際編集文献学研究センター
Research Center for Textual Scholarship
Seijo University

出版記念イベント

『フェイク・スペクトラム —文学における〈嘘〉の諸相』(勉誠出版)

2023年3月17日(金)

会場：成城大学 9号館 グローバルラウンジ

定員：70名(事前申し込みが必要です)



嘘、偽り、騙し、騙り…

否定的な響きをもつこれらの言葉・現象を、
私たちは真摯に考えてきたことがあっただろうか？
「嘘も方便」という表現からも捉えられるように、
社会におけるこれらの行為は多義的な面を持ち合わせている。
そして、言葉のいとなみが広がる文学の世界には、
「フェイクする存在」としての人間が活写されている。
中世から現代にいたる、洋の東西を越えた11の事例を考察することにより、
「フェイク」という問題の多面性と本質を浮かび上がらせる画期的な書！

フェイクとは
何か？

14:00~15:15

合評会

原 基晶 (東海大学文化社会学部准教授)*

山上 浩嗣 (大阪大学大学院人文学研究科教授)*

村瀬 鋼 (成城大学文芸学部教授)**

モデレーター 明星 聖子 (成城大学文芸学部教授)***

15:30~16:30

座談会

松田 隆美 (慶應義塾大学文学部教授)*

佐々木 孝浩 (慶應義塾大学附属研究所斯道文庫教授)

明星 聖子 (成城大学文芸学部教授)***

モデレーター 納富 信留
(東京大学大学院人文社会研究科教授)*

* 成城大学国際編集文献学研究センター 特別客員研究員

** 成城大学国際編集文献学研究センター 研究員

*** 成城大学国際編集文献学研究センター センター長



■参加費：無料

■参加申し込み：

3月15日(水)までに下記URLまたはQRコードから
Googleフォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/xwy92b6NMgb3BaxZ8>

■問い合わせ：

成城大学国際編集文献学研究センター事務局

E-Mail：ts-office@seijo.ac.jp

主催：成城大学国際編集文献学研究センター

平成28-令和2年度 科学研究費補助金 基盤研究 (A)

「編集文献学の実践的展開—文化の継承と教育への応用—」(研究代表者：明星聖子) 及び

令和4-8年度 科学研究費補助金 基盤研究 (A)

「第三世代としての編集—古典の再生と文学研究の活性化をめざす編集文献学的研究」(研究代表者：明星聖子) による事業

科研費
KAKENHI

書籍紹介

私たちは「フェイクとは何か？」を考えずに過ごしている。考えずにその単語をレッテルとして使い、簡単に退けたり、他者を非難したりして安心している。そうして分断と非真理の落とし穴に陥ってしまうのは、私たち自身かもしれない。

フェイクはもっとずっと複雑で、多様で、微妙な裏をもつもののはずだ。なぜなら、偽りや騙りや嘘は人間本性に属するのだから。それを単純に取り扱うと、フェイク現象の本質が見失われる。人間が見過ごされる。私たちはより繊細な感性と冷静な知性をもって、きらめくフェイクの諸相を見極めていかなければならない。

(本書「はじめに」より)

目次

はじめに 納富信留

序章 「フェイク」とは何か、「フェイク」をどう論じるか？

納富信留

第1部 現代とは異なるフェイク

第1章 信憑性の戦略 ——『ジョン・マンデヴィルの書』をめぐって

松田隆美

第2章 書簡は語／騙る —— 初期近代イギリスのジャーナリズムとフィクションの誕生

井出新

第3章 近代的作者の誕生 —— セルバンテスと『贋作ドン・キホーテ』

瀧本佳容子

第4章 公私のせめぎ合いと隠された主題 —— ダニエル・デフォー『ペスト』をめぐって

高畑悠介

第2部 編集にまつわるフェイク

第5章 正典・外典・偽典 ——『聖書』をめぐって

伊藤博明

第6章 虚像としての編集 ——「大島本源氏物語」をめぐって

佐々木孝浩

第7章 「体系哲学者」という虚像のあとで —— ヘーゲル講義録をめぐって

下田和宣

第8章 フェイクの悲劇的な帰結 —— フリードリヒ・ニーチェの『権力への意志』をめぐって

トーマス・ペーカー

[矢羽々崇 訳]

第3部 現代に生きるフェイク

第9章 フェイクな恋のフェイクな手紙 —— フランツ・カフカの『判決』と『変身』をめぐって

明星聖子

第10章 共有される疑似現実を生きるということ

—— トマス・ピンチン『競売ナンバー49の叫び』をめぐって

中谷崇

第11章 捏造されたホロコースト回想録

—— ビンヤミン・ヴィルコミルスキーの『断片』をめぐって

北島玲子

あとがき 明星聖子

登壇者



原 基晶



山上 浩嗣



村瀬 鋼



松田 隆美



佐々木 孝浩



納富 信留



明星 聖子

会場案内

小田急線「成城学園前」駅より徒歩4分

- ・ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- ・手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットのご協力をお願いいたします。
- ・37.5度以上の発熱がある方は、会場へのご入場をお断りさせていただきますので予めご了承ください。

